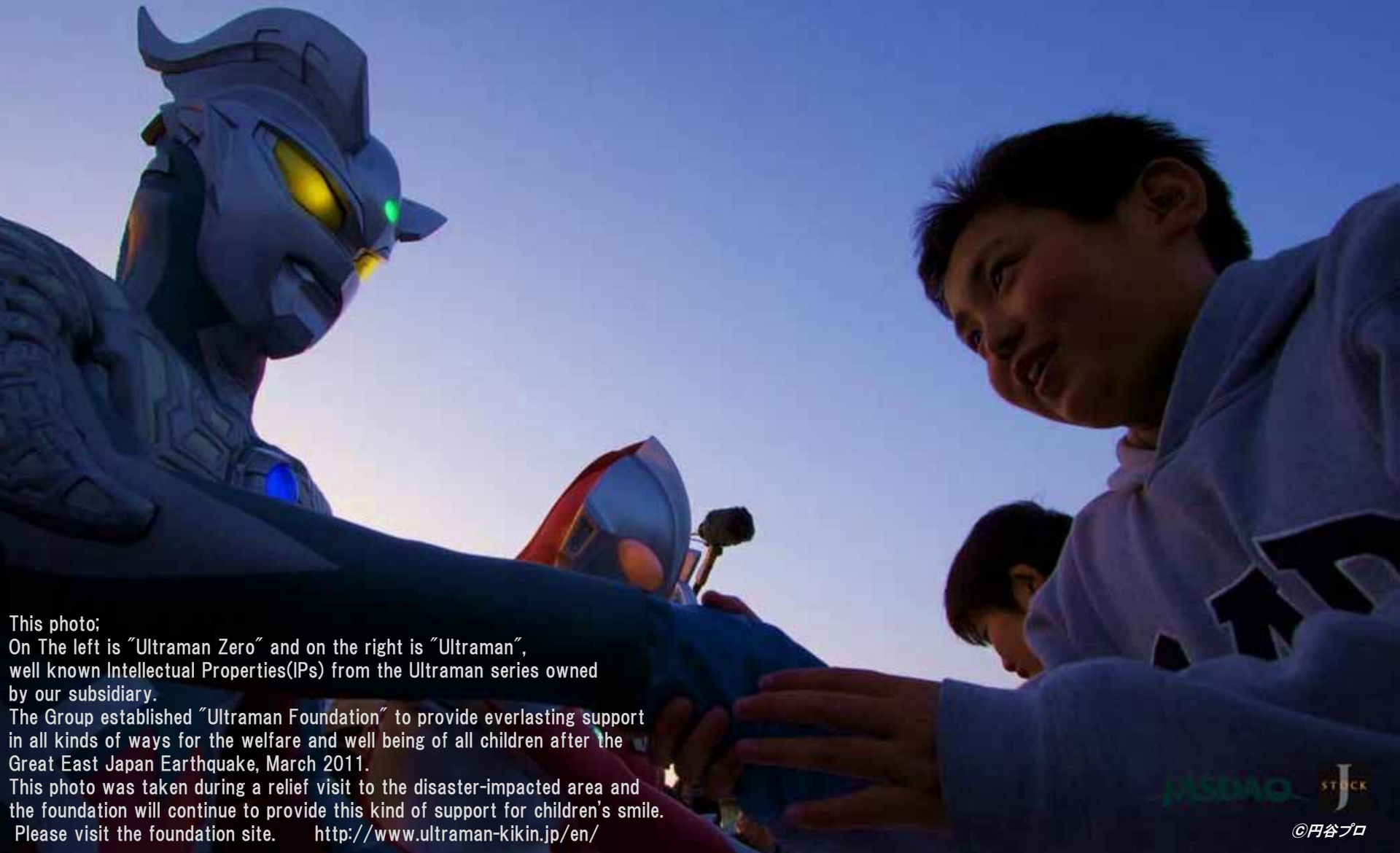


個人投資家様向け会社説明会 2013年3月

Fields Corporation JASDAQスタンダード: 2767



This photo:
On The left is "Ultraman Zero" and on the right is "Ultraman",
well known Intellectual Properties (IPs) from the Ultraman series owned
by our subsidiary.
The Group established "Ultraman Foundation" to provide everlasting support
in all kinds of ways for the welfare and well being of all children after the
Great East Japan Earthquake, March 2011.
This photo was taken during a relief visit to the disaster-impacted area and
the foundation will continue to provide this kind of support for children's smile.
Please visit the foundation site. <http://www.ultraman-kikin.jp/en/>

JASDAQ STOCK

©円谷プロ

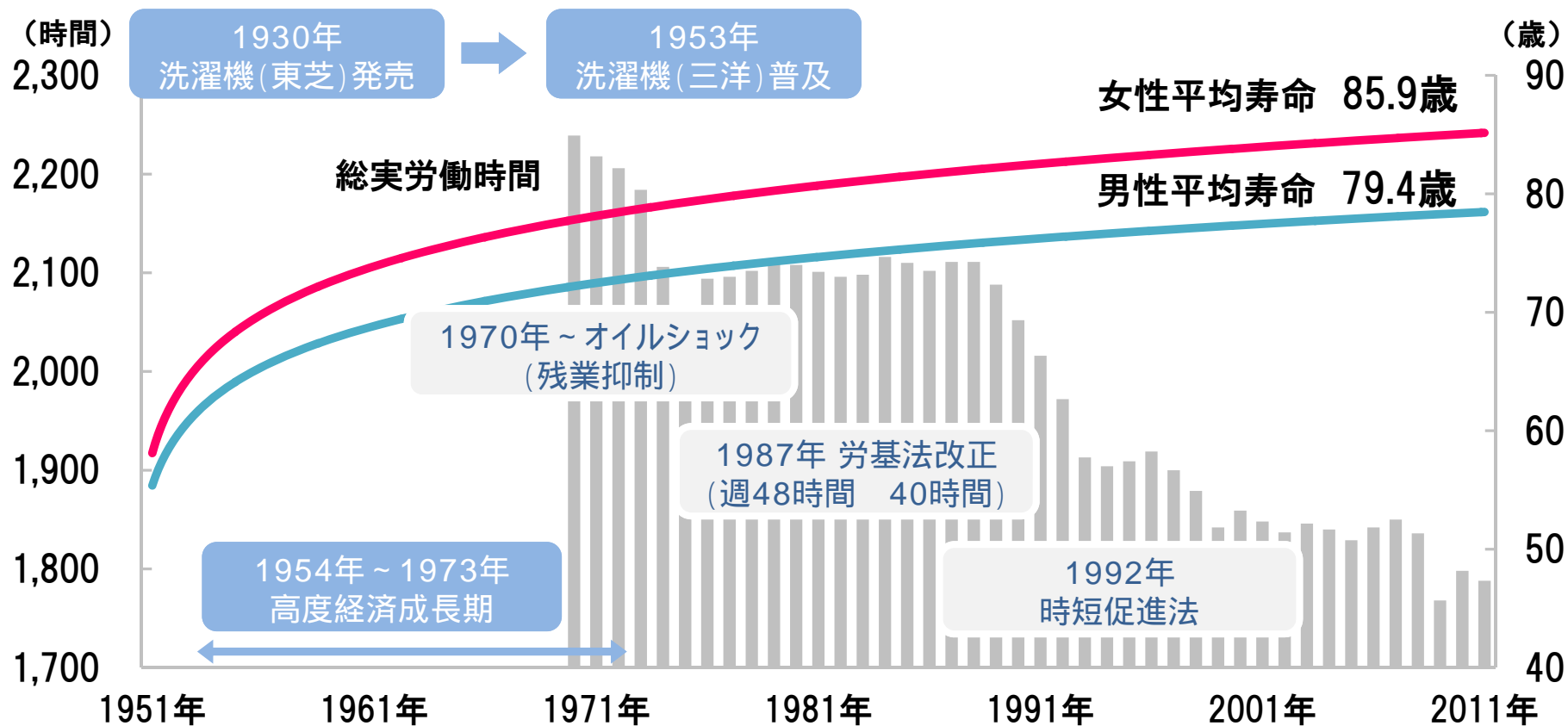
1. フィールズとは	P. 1	4. 成長戦略③～強固な財務基盤～	P.27
平均寿命と総実労働時間	P. 2	貸借対照表	P.28
余暇市場の規模	P. 3	自己資本比率の推移	P.29
企業理念	P. 4	有利子負債比率の推移	P.30
会社沿革	P. 5	営業利益の推移	P.31
成長するビジネスモデル	P. 6	当期純利益の推移	P.32
事業内容	P. 7	1株当たり配当金/年度末配当利回りの推移	P.33
2. 成長戦略①～パチンコ・パチスロを健全化・活性化～	P. 9	5. さいごに	P.34
パチンコ・パチスロ市場でのマーケットポジション	P.10	さいごに	P.35
パチンコ・パチスロ市場の環境	P.11	【ご参考資料】	P.36
営業拠点の状況	P.12	会社概要	P.37
総発売元ブランド	P.13	連結業績の推移	P.38
当社の遊技機販売実績	P.14	EPS(一株当たり当期純利益)の推移	P.39
ご参考:「エヴァンゲリオン」シリーズ	P.15	ROE(自己資本当期純利益率)の推移	P.40
3. 成長戦略②～知的財産を取得・創出・育成～	P.16	PER(株価収益率)の推移	P.41
知的財産の創出例	P.17	CSR活動事例	P.42
「ヒーローズ」	P.18	ガバナンスの状況	P.43
「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」	P.19	IR活動について	P.44
知的財産の育成例①	P.20		
「ベルセルク」	P.21		
知的財産の育成例②	P.23		
「ウルトラマン」	P.24		
知的財産の育成例③	P.25		
「ソーシャル・ゲーム」	P.26		

フィールズとは

～なぜ、最高の余暇の実現を目指すのか～

経済発展、医療・テクノロジーの進化による長寿命社会

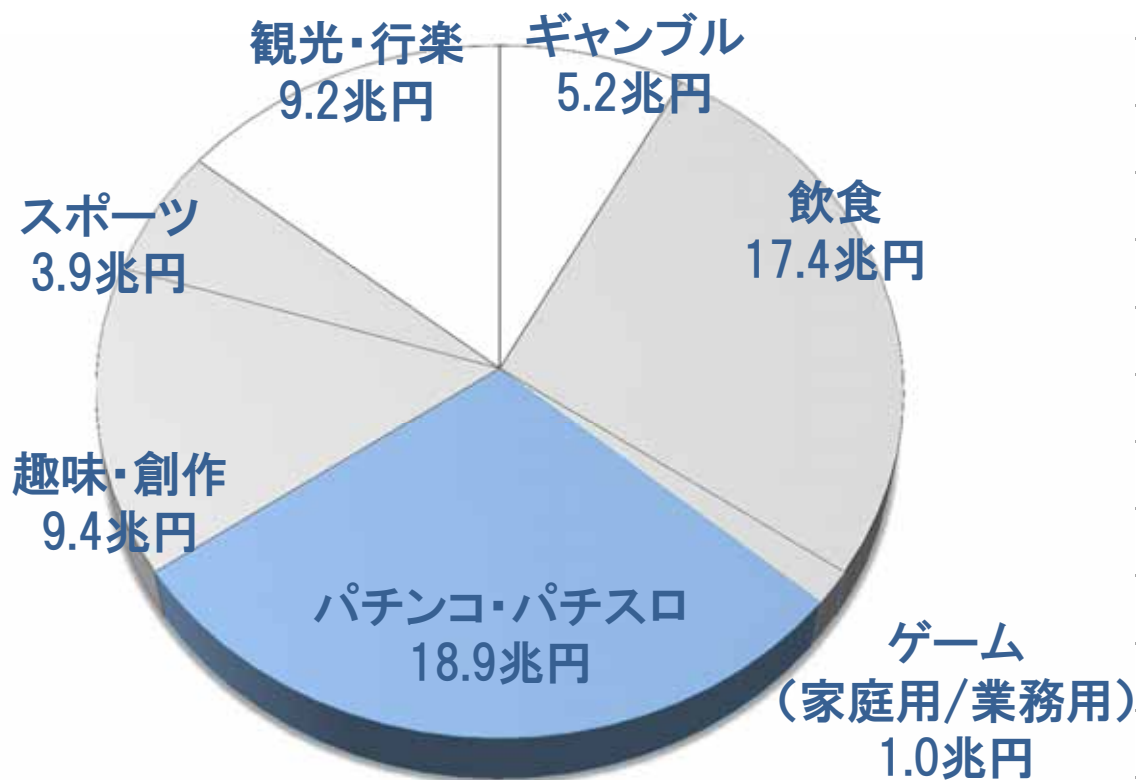
▶ 平均寿命と年間総実労働時間



国内の余暇市場は64.9兆円

➤ 余暇市場の規模（2011年度）

（2012年10月、日本生産性本部発表）



ご参考: 2009年 業界別市場規模

順位	業界	規模 (兆円)
1	家電・電機	64.5
2	総合商社	62.3
3	小売	47.5
4	自動車	43.9
5	金融	40.8
6	専門商社	36.7
7	通信	25.5
8	化学	21.5
9	銀行	20.6
10	石油	20.6
11	自動車部品	20.4

* 業界動向サーチ

企業理念

「すべての人に最高の余暇を」

パチンコ・パチスロの健全化及び活性化に注力

1988年～
遊技機販売及び
ホールプロデュース事業を
本格化

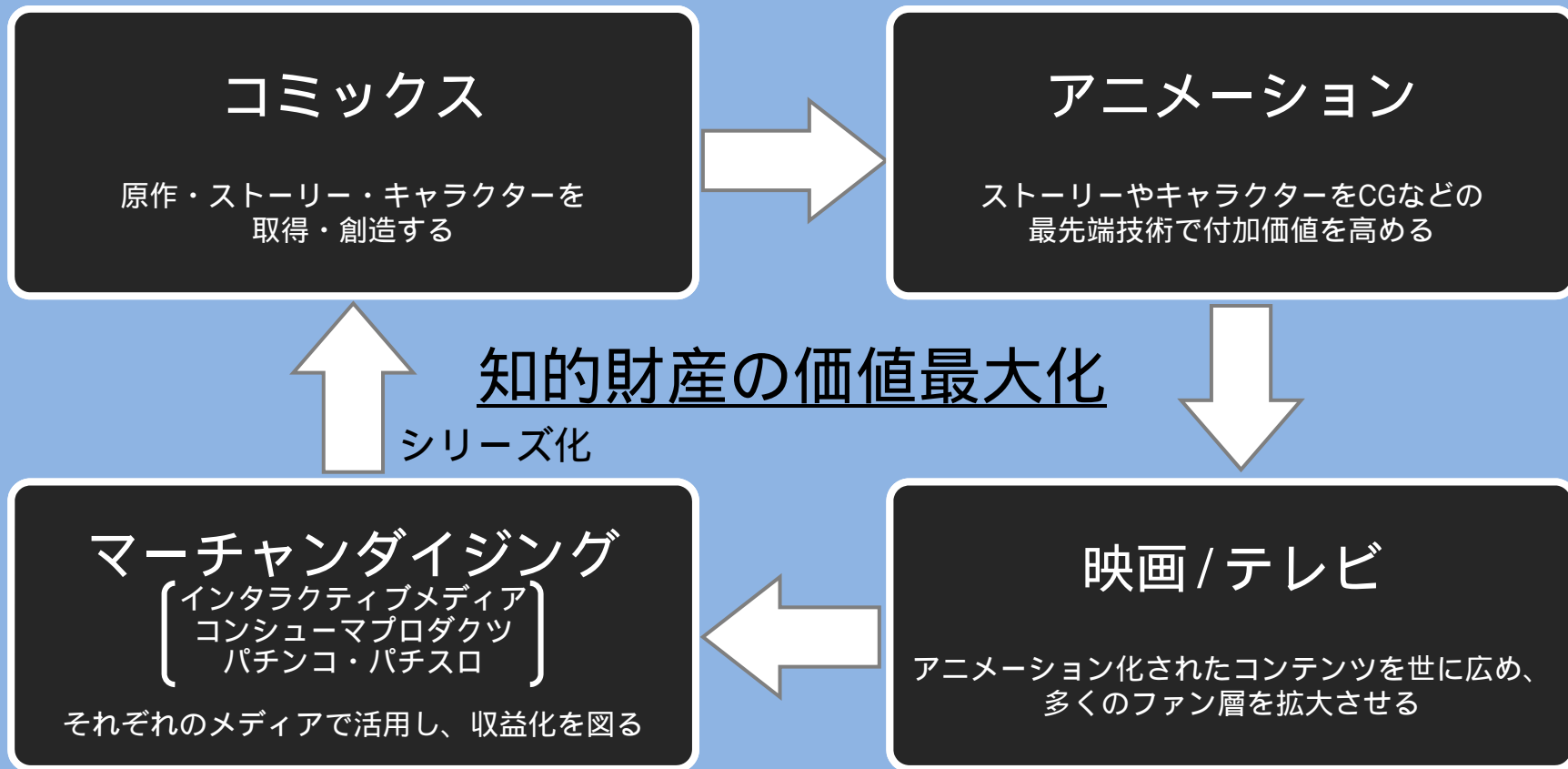
1998年～
優良な知的財産を活用した
遊技機の創出に向け
取り組みを開始

知的財産の多元展開及び継続的な取得・創出・育成を推進

2003年～
取得した知的財産を
パチンコ・パチスロはもとより
他のメディアで展開

2008年～
知的財産の継続的な
取得・創出・育成に向け
取り組みを開始

知的財産を取得・創出・育成する独自のビジネスモデル



キャラクターなどの知的財産の取得・創出・育成を推進

コミックス



アニメーション



映画／テレビ



マーチャндаイジング

➤ ソーシャル・ゲーム/オンラインサービス



➤ 家庭用ゲーム



➤ カフェ&ショップ/グッズ



➤ パチンコ・パチスロ



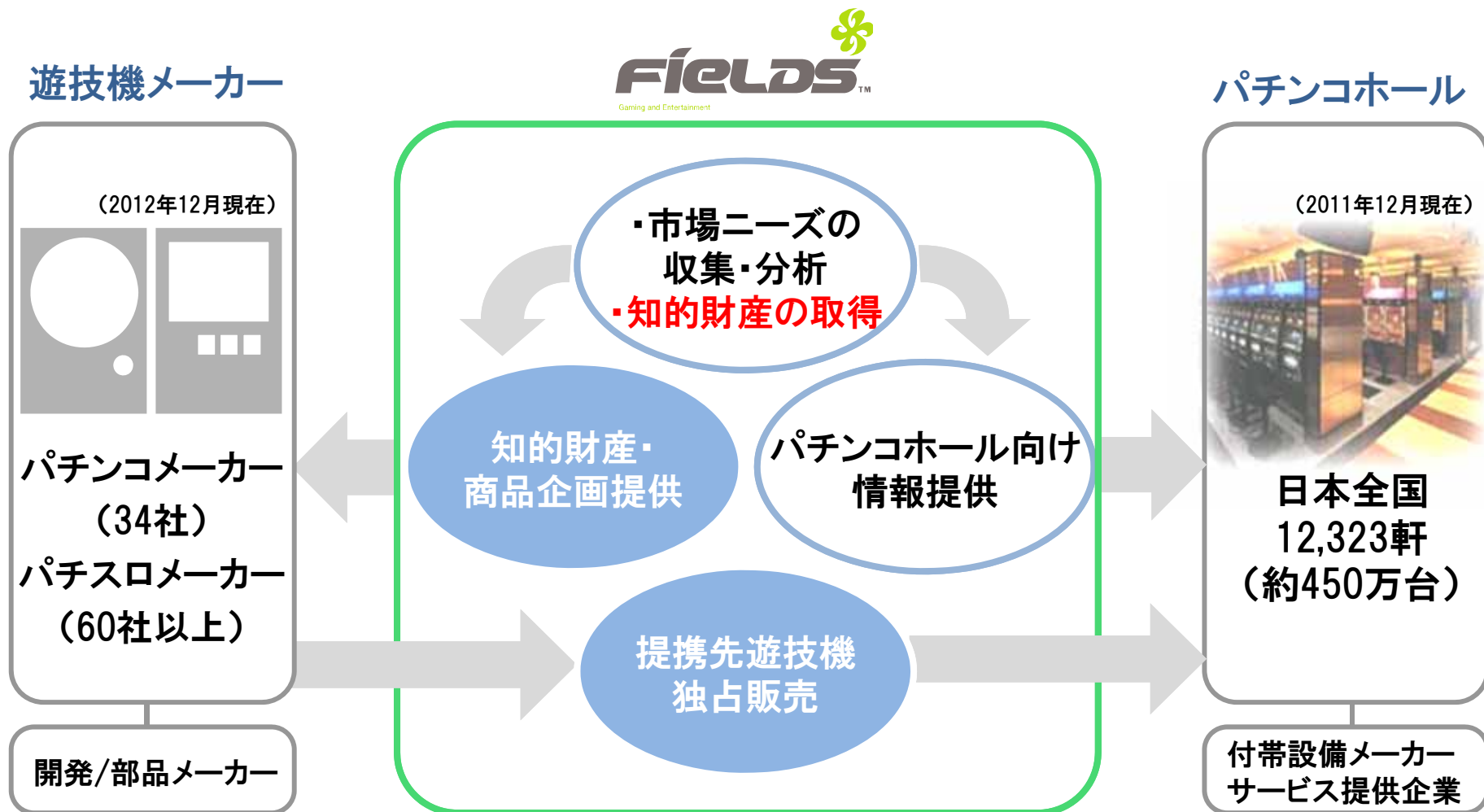
成長戦略①

～パチンコ・パチスロを健全化・活性化～

パチンコ・パチスロ市場でのマーケットポジション



全国展開する業界最大手の独立系遊技機流通商社

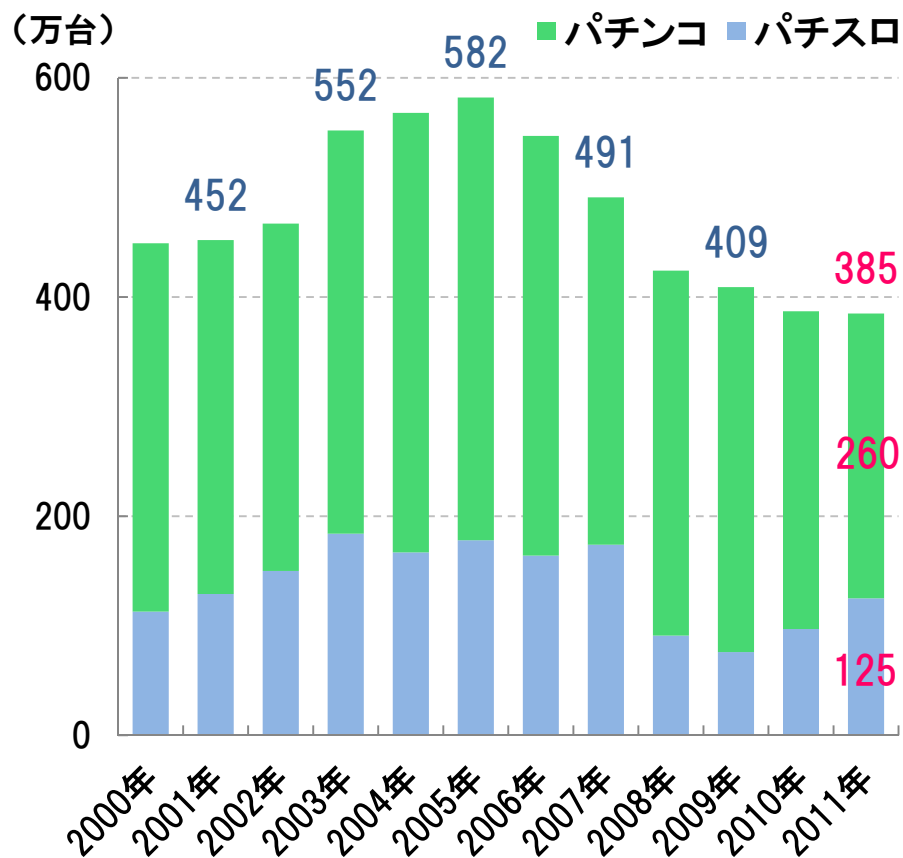


パチンコ・パチスロ市場の環境

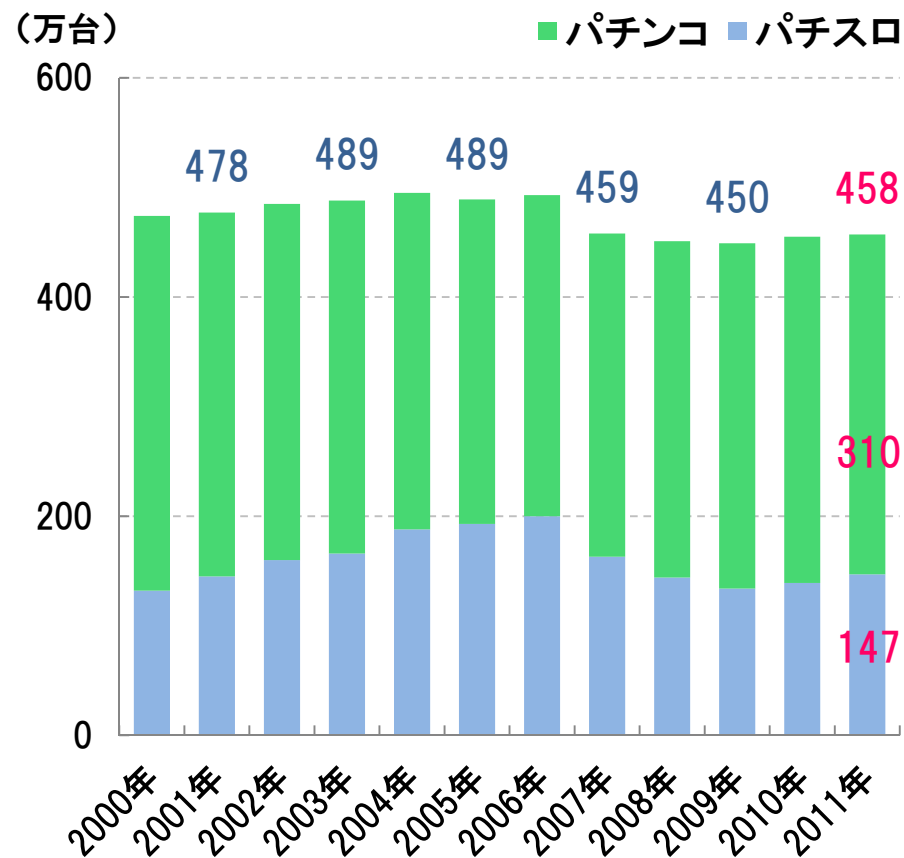


年間販売台数:385万台 / 設置台数:458万台

▶ 年間販売台数



▶ 設置台数



営業拠点の状況



全国7支社26支店の営業拠点を整備

(2012年12月31日現在)



九州支社 4支店

大阪支社
4支店

中・四国支社
3支店

北海道・東北支社
3支店

北関東支社 3支店

東京支社 6支店

名古屋支社 3支店



大手遊技機メーカーと提携、幅広いブランドを展開

➤ 大手遊技機メーカー

セガサミー

ロデオ
延べ
約127万台販売

2001年提携

SANKYO

ビステイ
延べ
約226万台販売

2003年提携

京楽産業.

オッキー.
2012年10月
第1弾投入

2008年提携

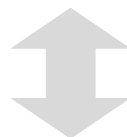
カプコン

エンターライズ

ユニバーサル
エンターテインメント

ミズホ

2011年提携



業務提携

➤ 独立系流通商社

フィールズ

総発売元として各ブランドを独占的に販売



累計販売台数(2003年3月期～2012年3月期)

420万台

知的財産の活用割合(2003年3月期～2012年3月期)

95.7%



「エヴァンゲリオン」シリーズ累計販売台数

175万台以上



＜パチンコ「エヴァ」＞



＜パチスロ「エヴァ」＞

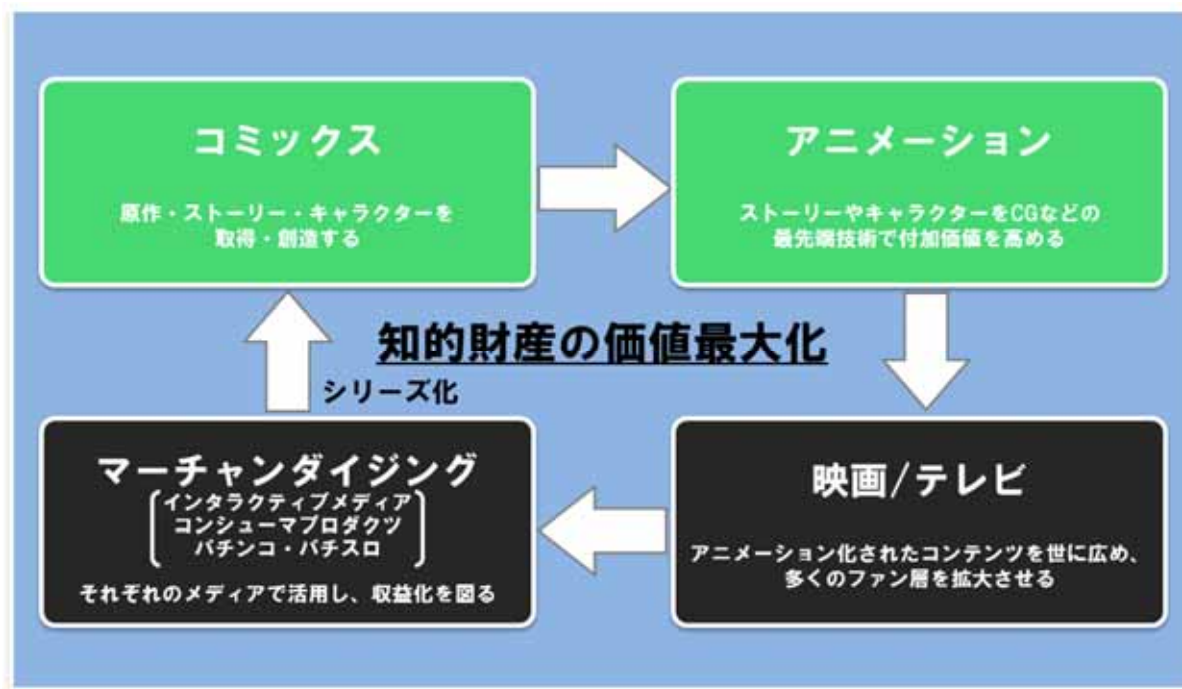
成長戦略②

～知的財産を取得・創出・育成～

コミックス



アニメーション



「ヒーローズ」



小学館クリエイティブと共同で「月刊ヒーローズ」創刊

2011年11月創刊、セブン-イレブンなどで販売中



「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」



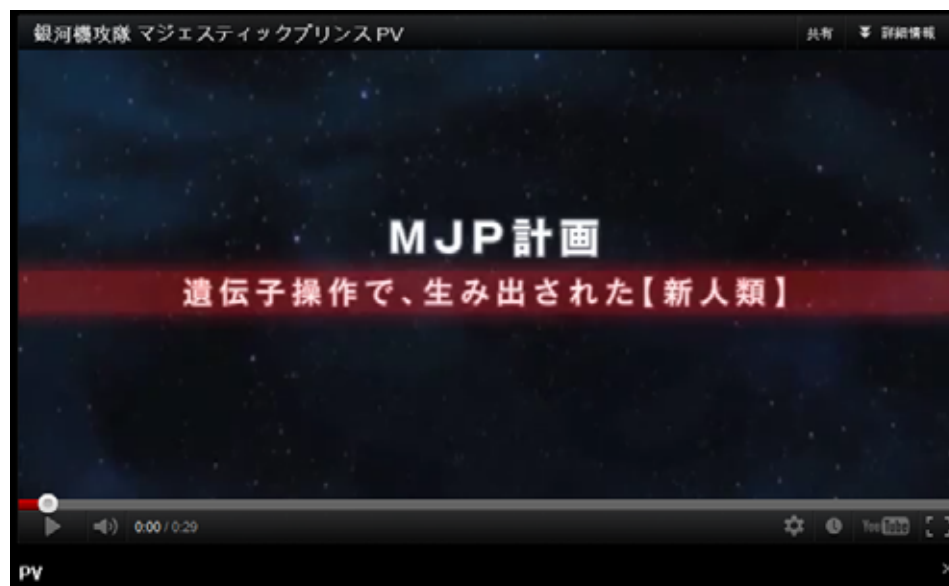
「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」アニメーション化推進

(株)創通、東宝(株)などの有力企業と連携、2013年4月テレビ放映



公式サイトで動画公開中

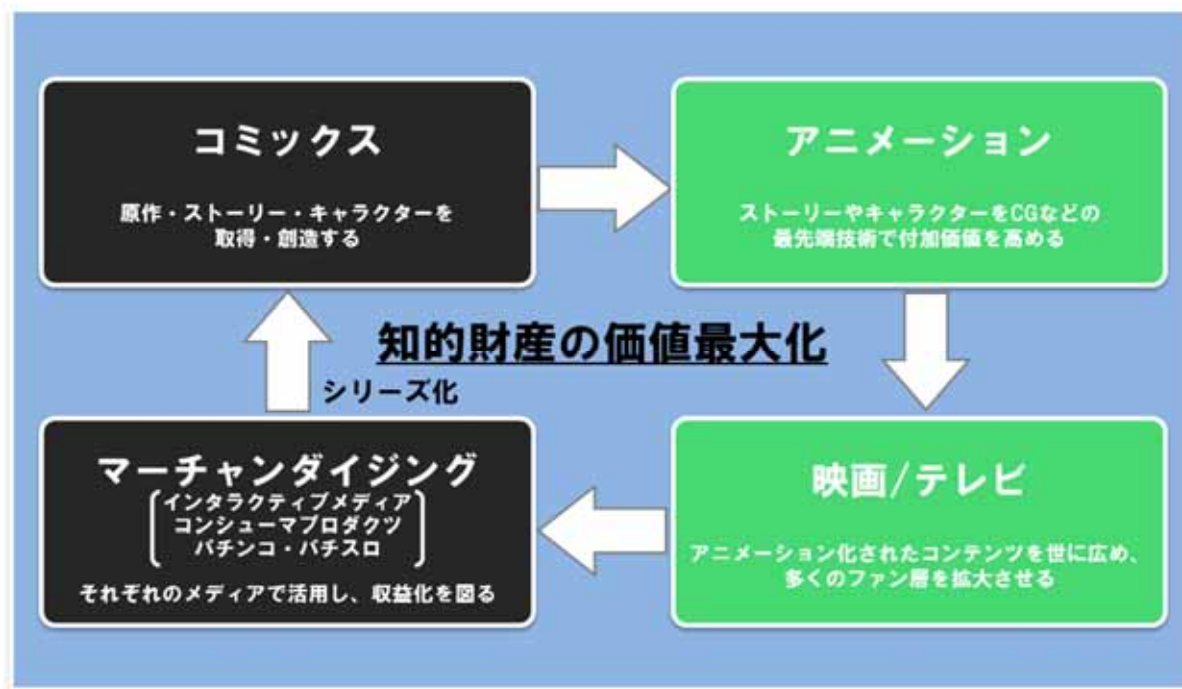
<http://mjp-anime.jp/>



アニメーション



映画/テレビ



「ベルセルク」



コミックス「ベルセルク」を映像化

「ベルセルクⅠ」
2012年2月 劇場公開



「ベルセルクⅡ」
2012年6月 劇場公開



「ベルセルクⅢ」
2013年2月 劇場公開



「ベルセルク」



映像化した「ベルセルク」を多メディアへ展開

1989年「コミック誌連載開始」
(コミックス全世界3,000万部突破)

最先端の技術で
映像化



コミックス

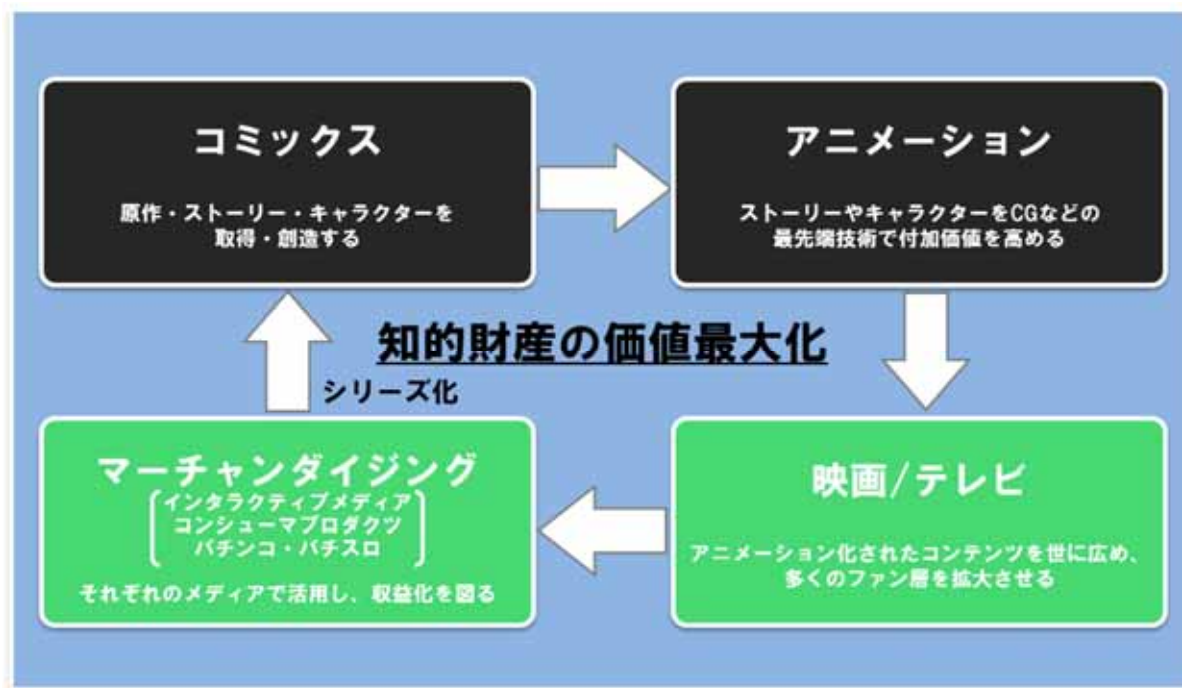
コミックス

知的財産の循環

映画/テレビ



マーチャндаイジング



「ウルトラマン」



映画/テレビを通じて「ウルトラマン」を普及

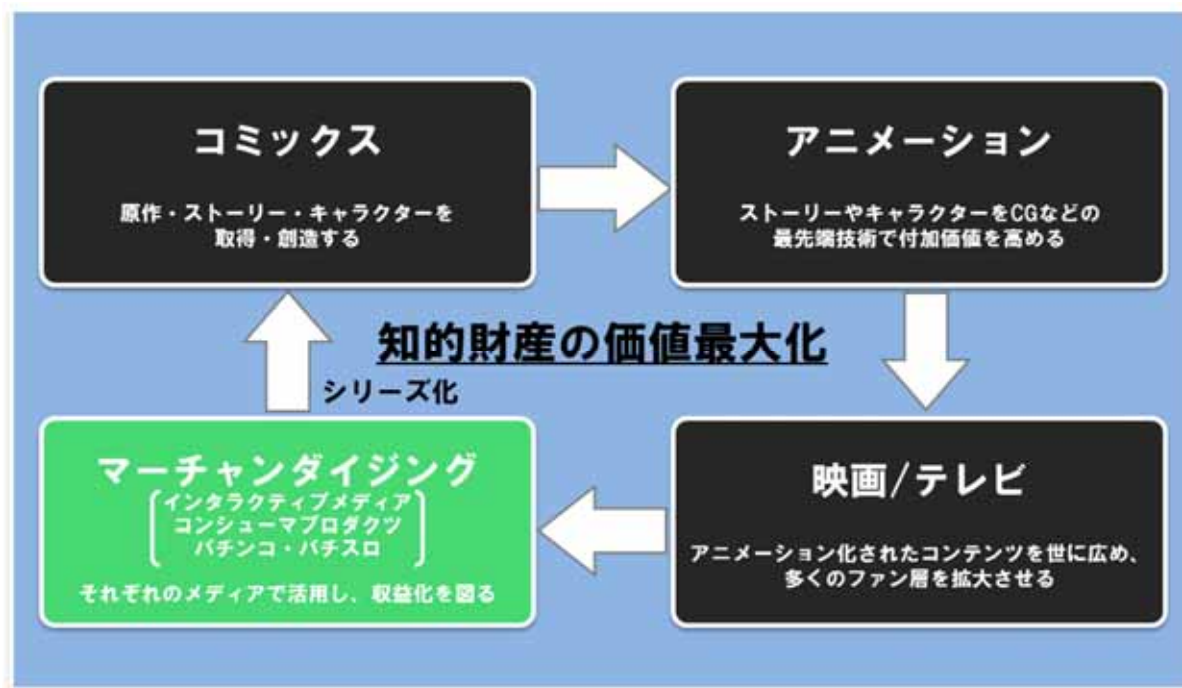
劇場映画「ウルトラマンサーガ」
2012年3月 劇場公開



テレビ「ウルトラマン列伝」
2011年7月より放送開始



マーチャンダイジング



「ソーシャル・ゲーム」



当期より、ソーシャル・ゲームに本格的に注力

当社グループのサービス(例)



成長戦略③

～強固な財務基盤～

(2012年12月31日現在)

➤ 資産合計：711億円

資産の部

(単位：億円)

流動資産	390
（現金及び預金）	122
（その他）	268
固定資産	321
（有形固定資産）	111
（無形固定資産）	44
（投資その他の資産）	165
資産合計	711

➤ 負債純資産合計：711億円

負債の部

(単位：億円)

流動負債	183
固定負債	41
負債合計	224

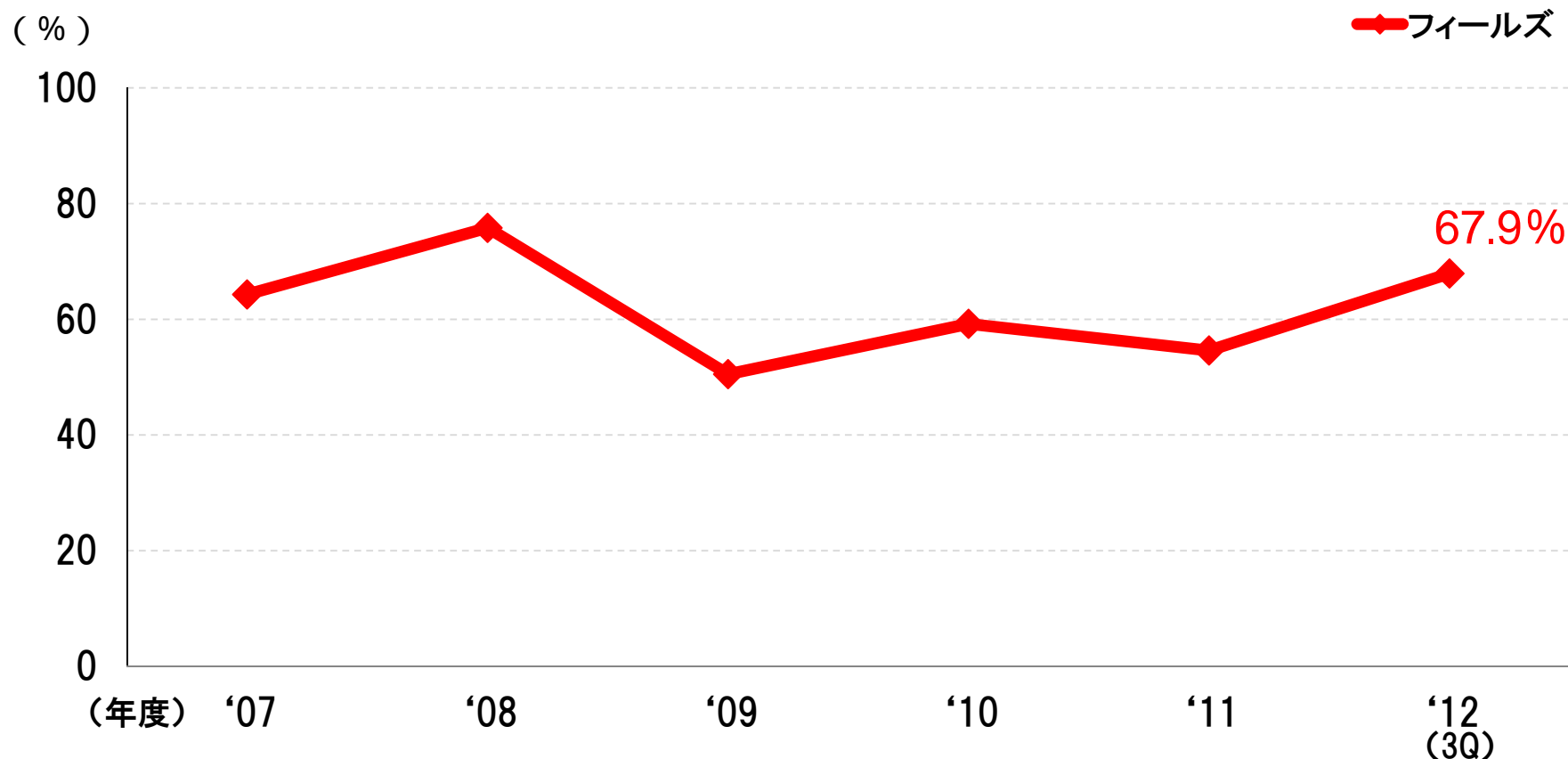
純資産の部

(単位：億円)

株主資本	495
その他の包括利益累計額 少数株主持分	△12
純資産合計	486

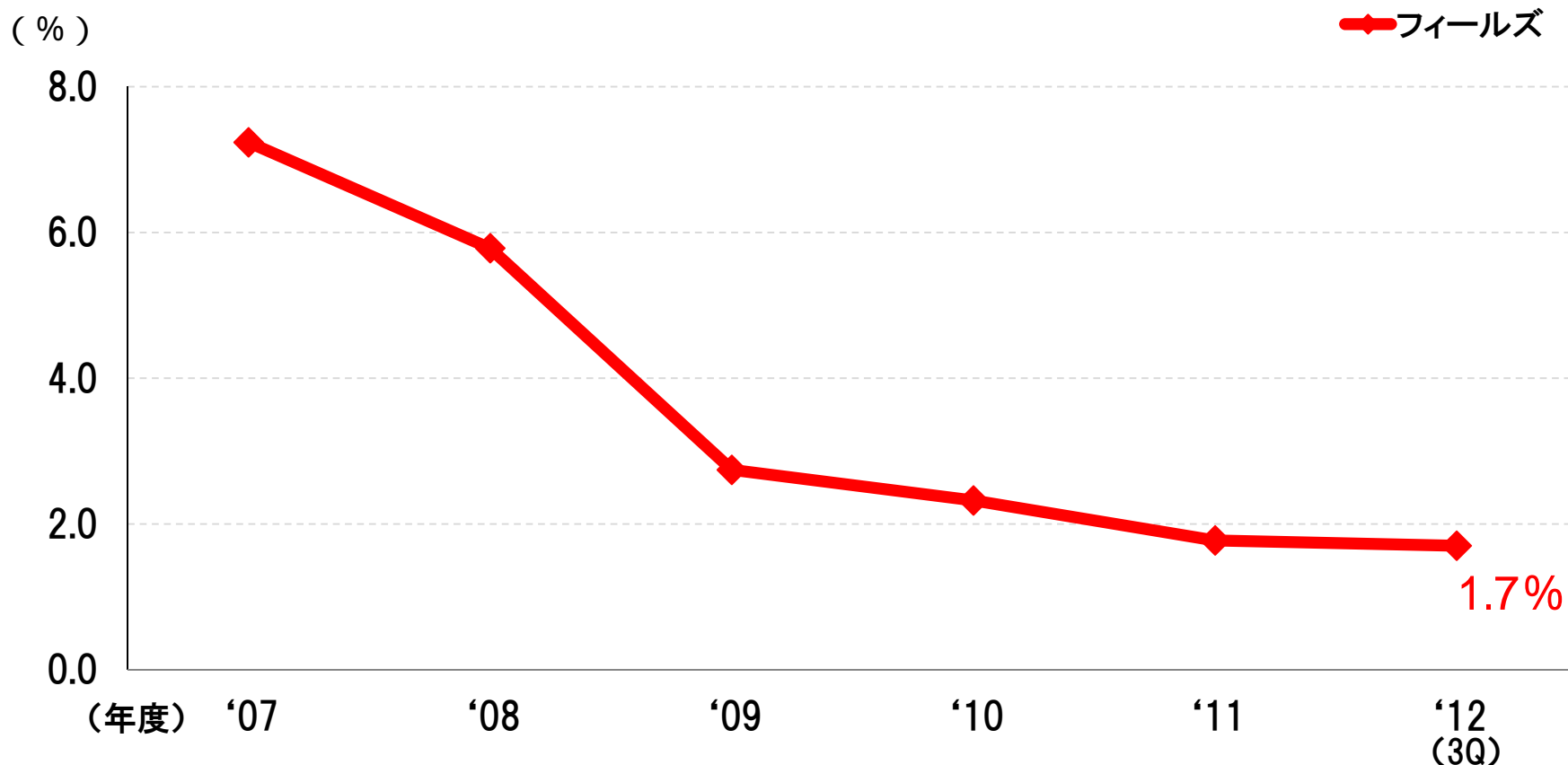
2012年度3Q: 自己資本比率67.9%

➤ 自己資本比率の推移 (自己資本÷総資産×100)

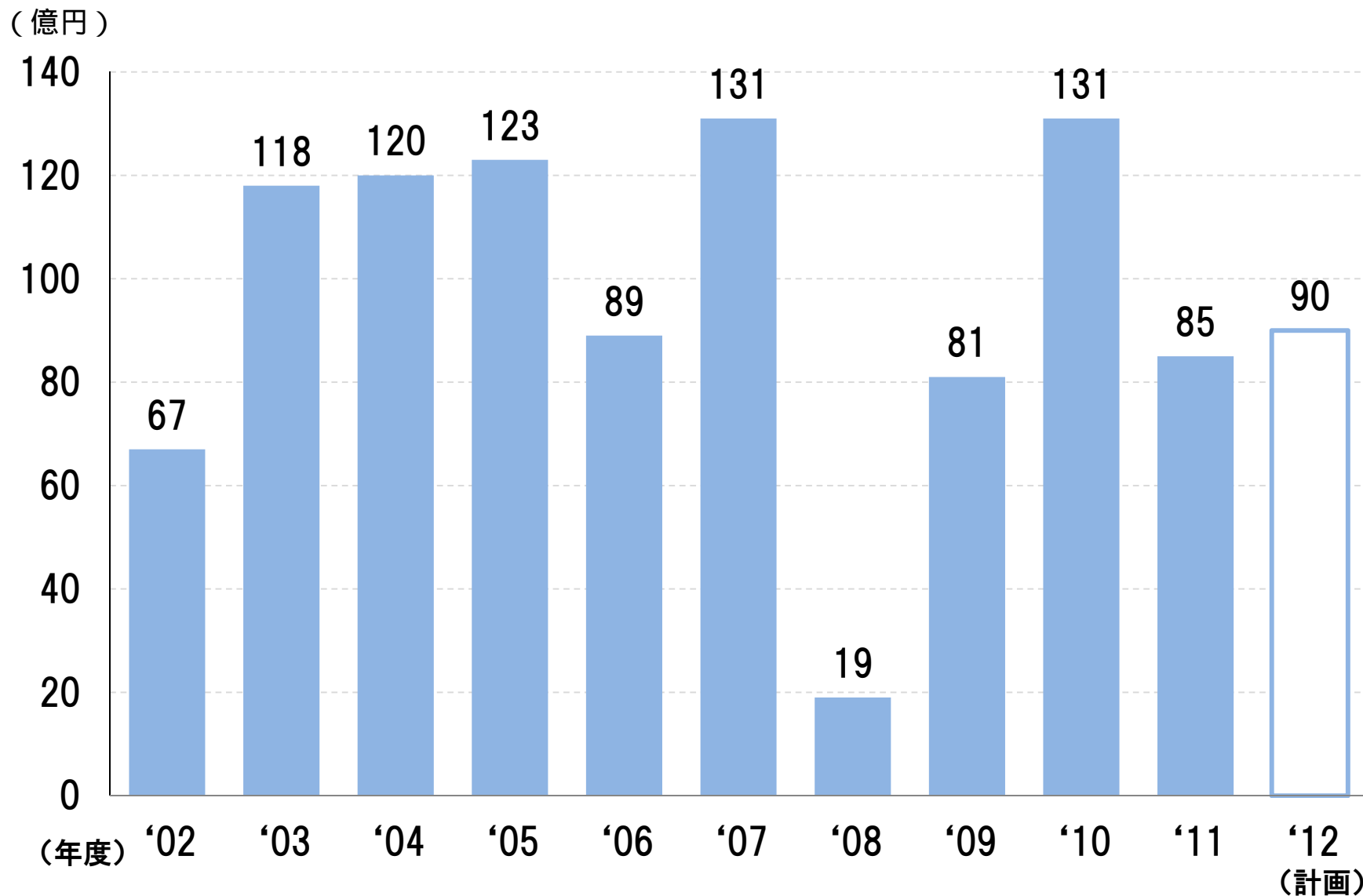


2012年度3Q:有利子負債比率1.7%

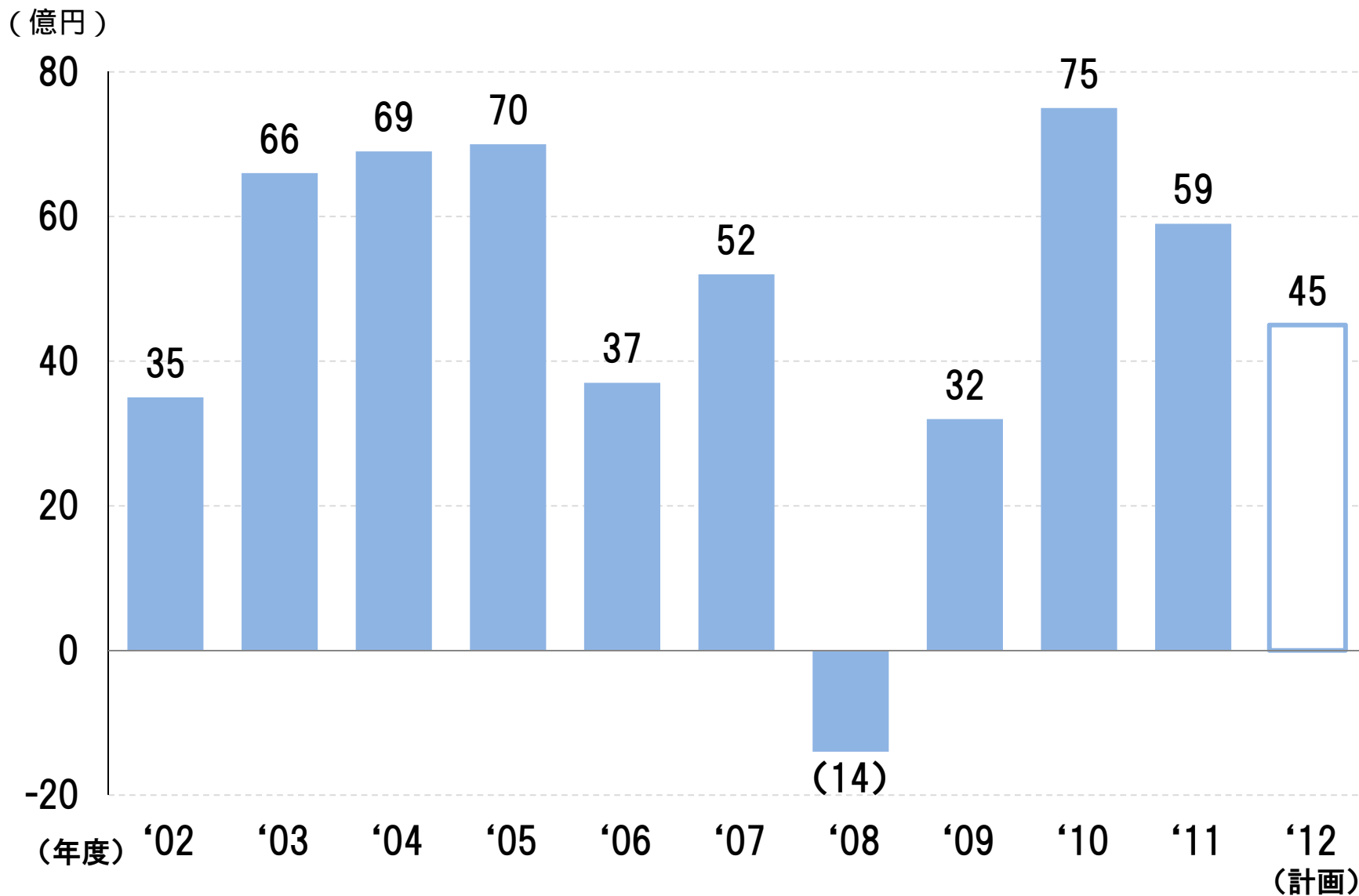
➤ 有利子負債比率の推移 (有利子負債÷総資産×100)



営業利益の推移

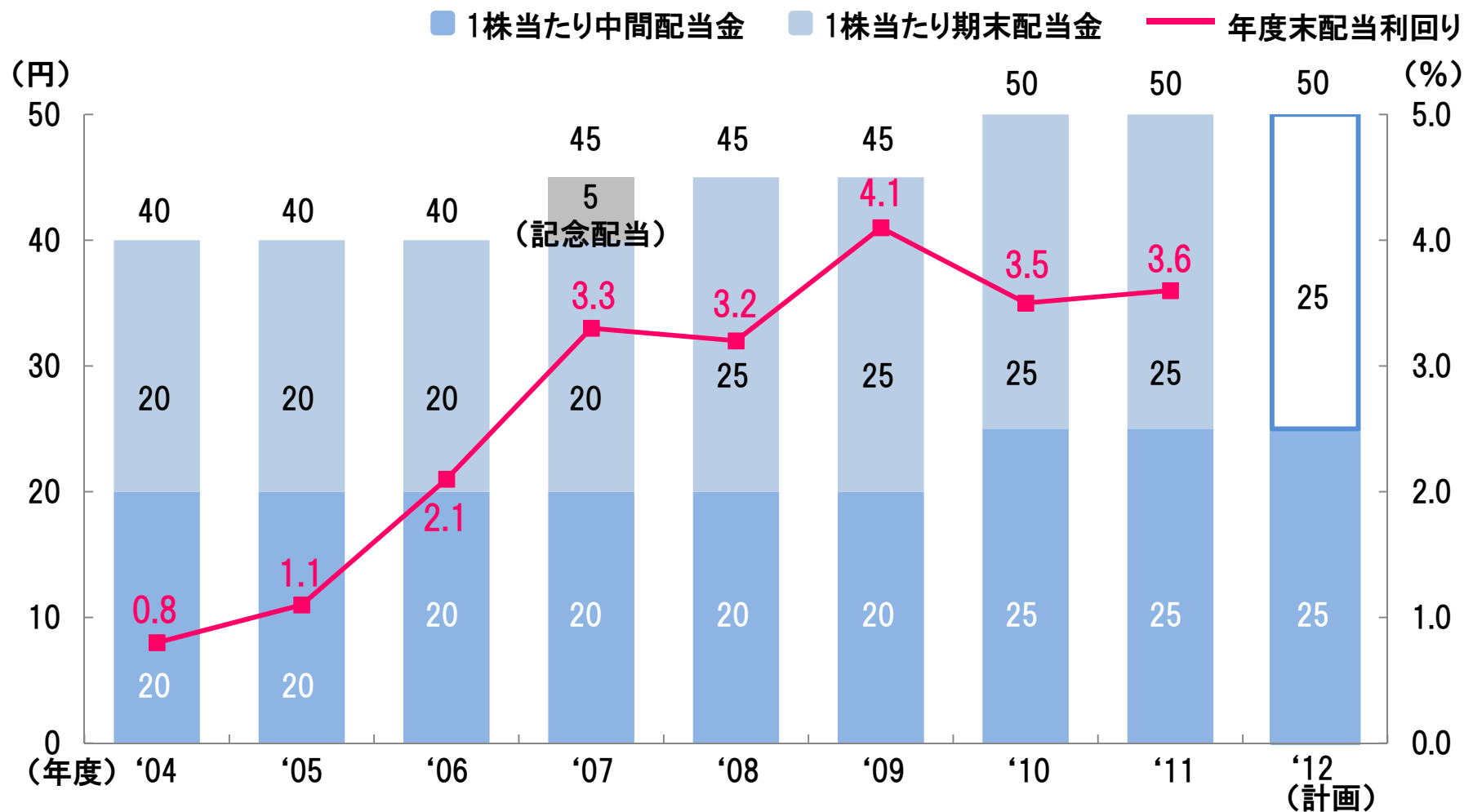


当期純利益の推移



1株当たり配当金／年度末配当利回りの推移

利益に応じた適正な配当／2011年度末配当利回り3.6%



(注) 2012年9月30日を基準日として、普通株式1株を100株に分割しており、過去に遡って当該株式の分割を考慮した額を記載しています。

さいごに

知的財産を中心とした
ビジネスで大きく成長するために挑戦

ステークホルダーの皆様と共に共感いただき、
ともに大きな成長を目指す

企業理念の実現に向けまい進

ご参考資料

(2012年12月31日現在)

商 号：フィールズ株式会社

企業理念：すべての人に最高の余暇を

設 立：1988年6月

資 本 金：7,948百万円

上 場 市 場：大阪証券取引所 JASDAQスタンダード(2767)

上 場 年 月：2003年3月

従 業 員 数：1,372名(連結)

関 連 会 社：連結対象企業 16社
持分法適用会社 6社

Webページ：<http://www.fields/biz/ir>



連結業績の推移

■ = 過去最高実績 (単位: 億円)

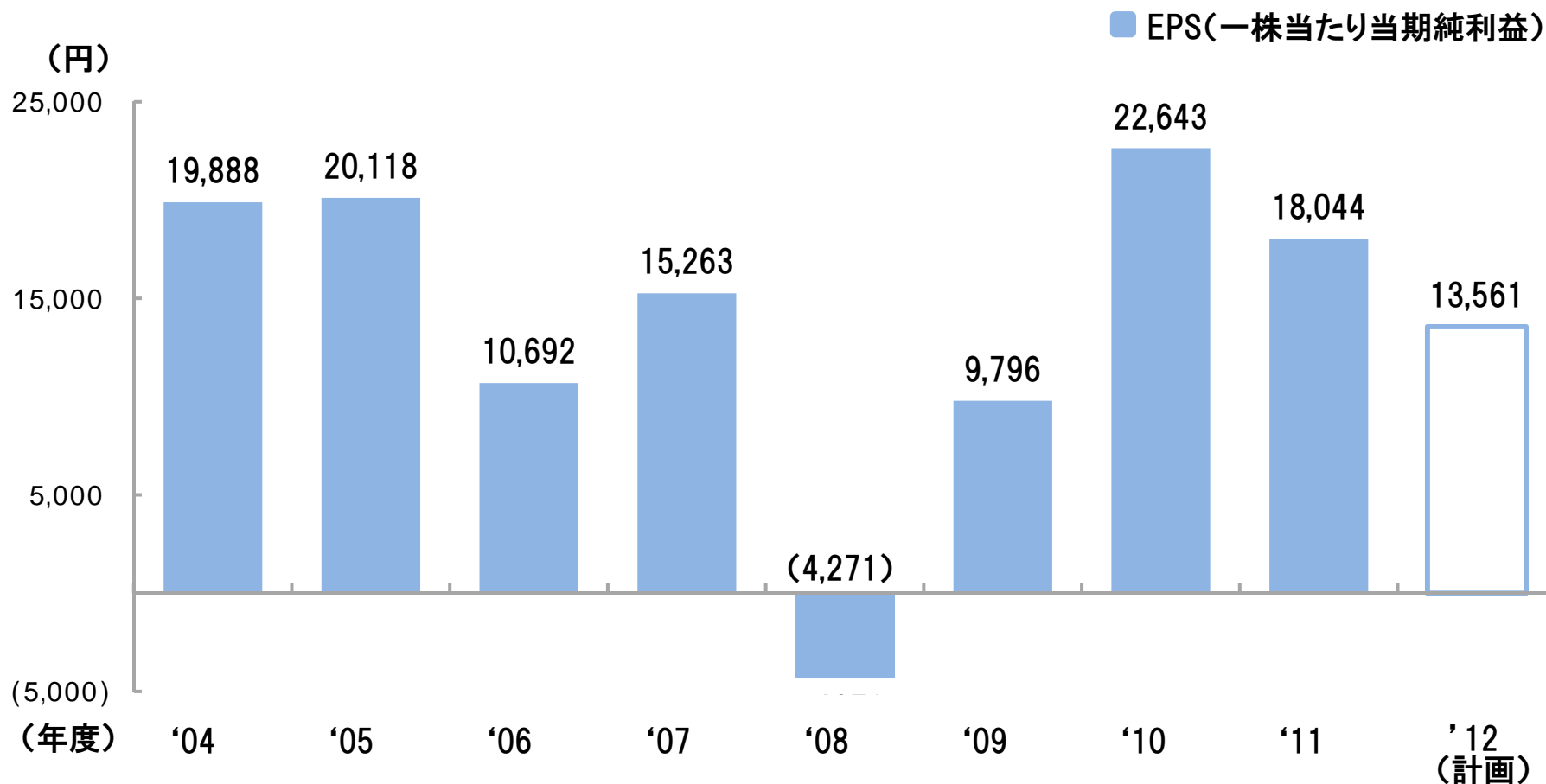
年度	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12 (計画)
売上高	618	662	816	968	853	1,018	730	663	1,035	921	1,070
営業利益	67	118	120	123	89	131	19	81	131	85	90
経常利益	70	122	124	131	92	117	9	77	136	86	90
当期純利益	35	66	69	70	37	52	14	32	75	59	45

(注)業績の数字は切り捨てて表示しています。

EPS(一株当たり当期純利益)の推移

EPS(一株当たり当期純利益) = 当期純利益 ÷ (発行済株式数 - 自己株式数)

この指標は、一株当たりの投資価値を測定する指標で、EPSが高いほど収益力が高いことを表します

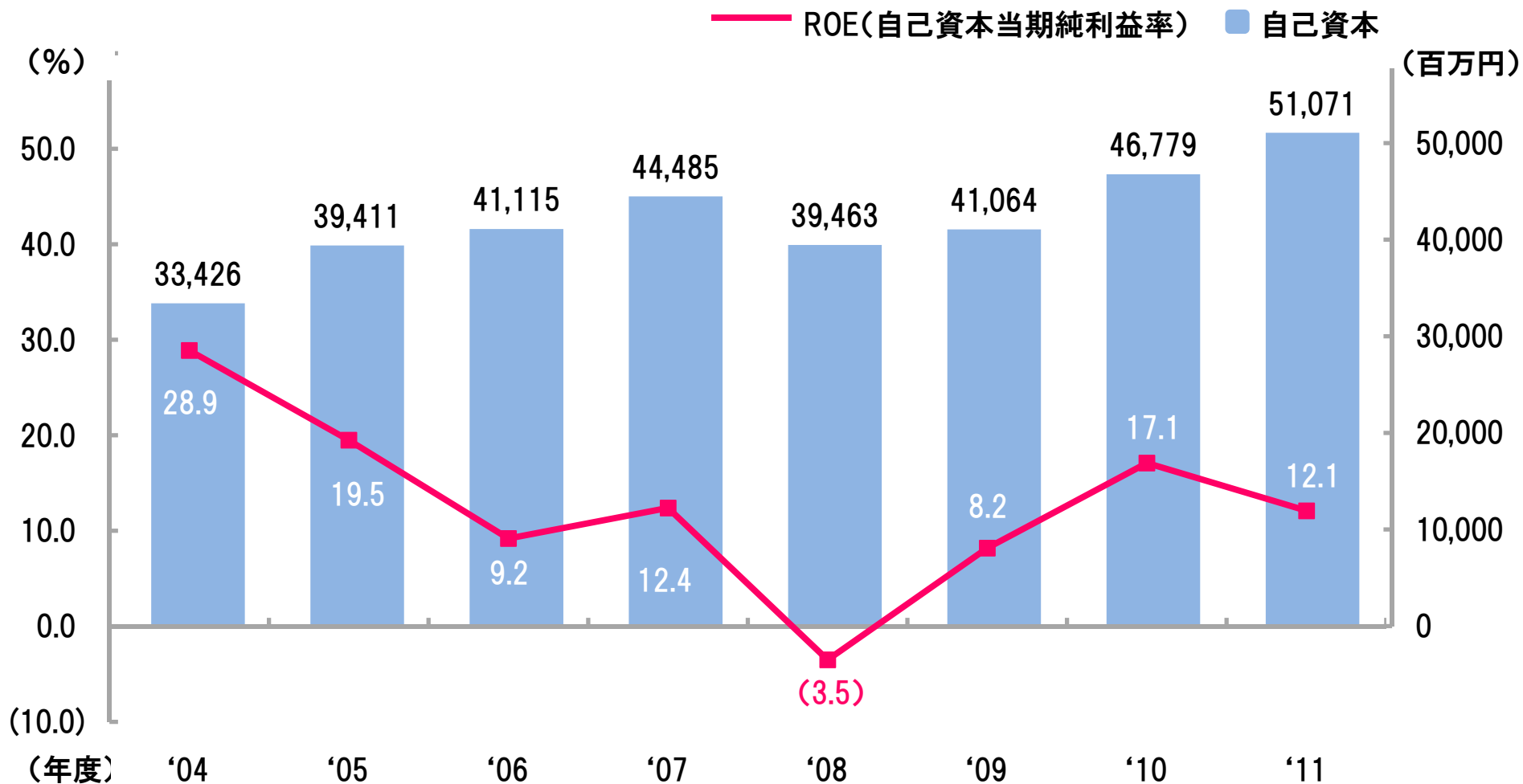


(注) 2012年9月30日を基準日として、当社株式1株を100株に分割し、同年10月1日より100株を単元株式数とする単元株制度を採用しているため、2012年度は100株当たりの当期純利益を表記しています。

ROE(自己資本当期純利益率)の推移

ROE(自己資本当期純利益率) = 当期純利益 ÷ 自己資本 × 100

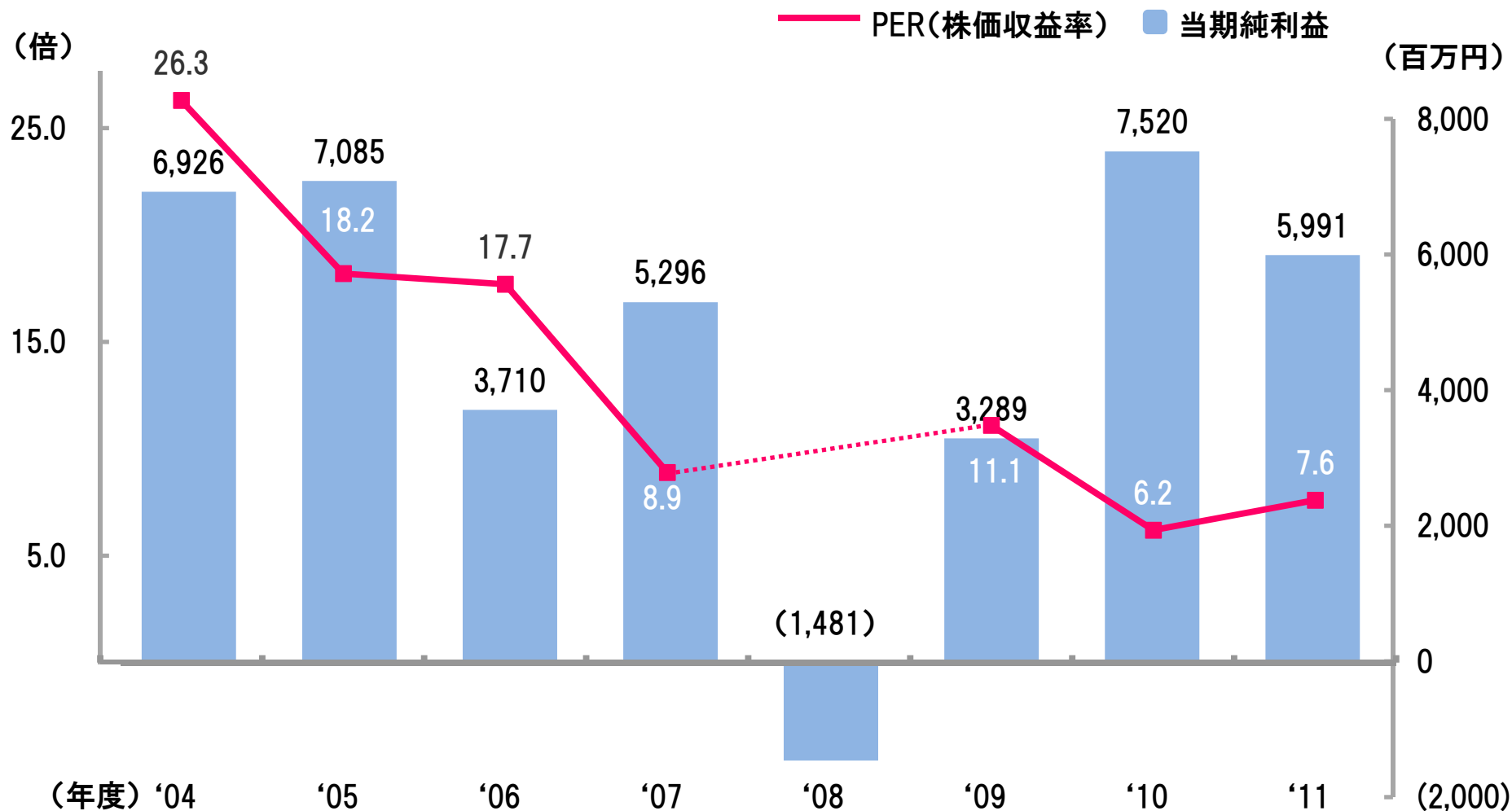
この指標は、株主の投下資本(自己資本)を使い、いかに効率よく活用して利益を上げているかを表します



PER(株価収益率)の推移

PER(株価収益率) = 株価 ÷ 一株当たり当期純利益 = 時価総額 ÷ 当期純利益

この指標は、投資判断指標の一つで、株価が一株当たり当期純利益の何倍まで買われているかを示します



➤ フィールズCSRトピックス



節電の取り組み
総使用電力量の削減



チャリティゴルフ
トーナメント協賛



沖縄事務センター開設
による障がい者雇用促進



地域清掃活動へ参加
(神奈川県: 鶴沼海岸
東京都: 渋谷区)



AED導入を推進
(自動体外式除細動器)



営業部門へ
エコカー導入

➤ グループCSRトピックス

被災地の子供たちの、今と未来を支援する基金 「ウルトラマン基金」を設立

主な活動実績

- | | |
|-------|---|
| 2011年 | 被災地へ支援訪問
宮城県: 石巻市、南三陸町、気仙沼市、東松原市、女川町
福島県: 須賀川市、郡山市、いわき市、福島市
岩手県: 宮古水産高校、大槌町
千葉県: 旭市 |
| | 寄付金等の贈呈
宮城県へ3,000万円、福島県へ2,000万円
岩手県庁へ2,000万円とマイクロバスを寄贈 |
| 2012年 | 福島県郡山市「こおりやま元気発信フェスティバル」へ参加 |
| 3月 | 宮城県石巻市の法山寺幼稚園にてサプライズイベントを実施
宮城県女川町の保育所修了式にてサプライズイベントを実施 |
| 4月 | 福島県須賀川市
「ウルトラファミリー大集合INすかがわ2012」へ子どもたちを招待 |
| 8月 | 東京都渋谷
「プレイ!プレイ!!プレイ!!!プロジェクト」にて支援活動 |
| 12月 | 宮城県石巻市
「遊楽館かなんホール」への支援訪問 |
| 2013年 | 福島県へ寄付金贈呈、同県富岡町へマイクロバスを寄贈 |
| 3月 | 宮城県へ寄付金贈呈、同県東松島市へマイクロバスを寄贈
岩手県へ寄付金贈呈、同県宮古市へマイクロバスを寄贈 |

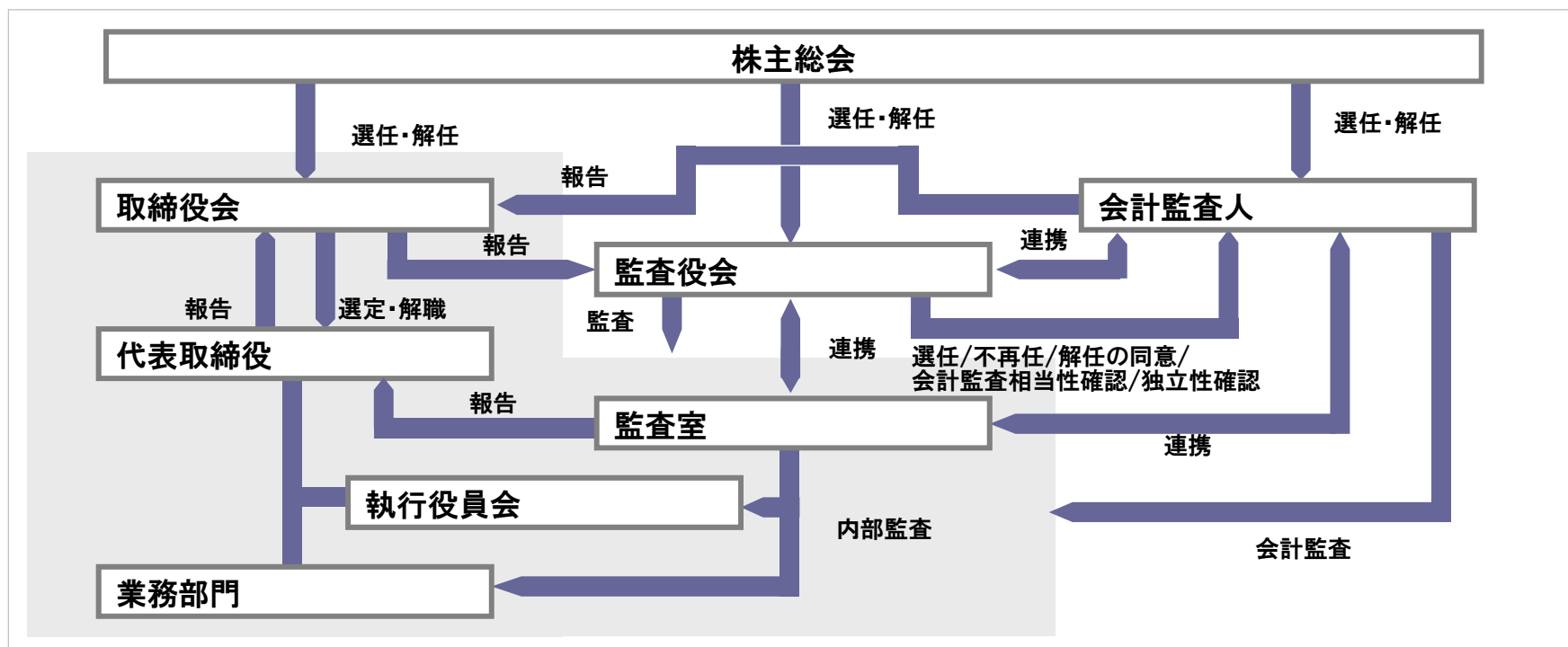


＜ウルトラマン基金ホームページ: <http://www.ultraman-kikin.jp/>>

➤ コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、経営理念である「すべての人に最高の余暇を」提供することを使命とし、企業価値を継続的に高めていくことを経営の基本方針としています。

この基本方針を実現するために、コーポレート・ガバナンスを有効に機能させることが、当社の重要な経営課題の一つであると考えています。コーポレート・ガバナンス体制強化については取締役会、監査役会、会計監査人及び執行役員会という枠組みの中で経営機構や制度の改革を進めていきます。



➤ IRサイトにすべての開示資料を掲載していますのでご活用下さい

URL : <http://www.fields.biz/ir/j/>



[日興IR] 2012年度「最優秀サイト」に選定



総合ランキング
最優秀サイト



業種別ランキング
2年連続1位



新興市場ランキング
3年連続1位



[大和IR]
2012年度
優秀賞

<Expert's View>

「Expert's View」では、フィールズ及びフィールズグループにいただいた有識者の皆様からのご意見を紹介しています



<アニュアルレポート>

[We Make It Happen]

(2012年9月14日発行)



<株主通信>

(年2回発行)



機関投資家様向け
決算説明会開催(年4回)



個人投資家様向け
会社説明会開催



フィールズ株式会社
コーポレートコミュニケーション室IR課

TEL : 03-5784-2109

E-mail : ir@fields.biz

